

平成28年度宮城県病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修会開催要領

1, 目的

病院勤務の医師、看護師等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基礎知識や、医療と介護の連携の重要性、認知症ケアの原則等の知識について修得するための研修を実施することにより、病院での認知症の人の手術や処置等の適切な実施の確保を図ることを目的とする。

2, 実施主体 医療法人社団 蔵王会 仙南サナトリウム
(宮城県認知症疾患医療センター)

3, 開催日時 平成29年3月22日(水)
午後3時00分から午後4時30分まで

4, 場所 仙南サナトリウム 生活機能回復訓練棟
(所在地:宮城県白石市大鷹沢三沢字中山74-10)

5, 対象者 宮城県内(仙南)一般病院に勤務する医療従事者(医師、看護師等)

6, 内容 別記カリキュラム参照
講師:仙南サナトリウム 院長 本多 修
(日本老年精神医学会認定医・認知症サポート医)

7, 募集定員 60名(定員にて締切)

8, 受講料 無料

9, 申込方法 1) 申込先 仙南サナトリウム 医療相談室(担当:高橋)
2) 申込方法 別紙様式によりFAXにてお申し込み下さい。
3) 申込期限 平成29年2月22日(水)

10, その他 *修了者には県知事及び県医師会長名での修了証が発行されます。
*研修会場には駐車場がありますが、なるべく乗り合わせの上
ご来場下さい。

別記

標準的なカリキュラム

研 修 内 容		
I 目 的 (10 分)	ねらい	認知症の人の入院に際して、認知症とケアの基本を理解する
	到達 目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 研修の目的を理解する 2 認知症の人が入院することの全体像を理解する 3 認知症の人の特徴とケアの基本を理解する
	主な 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状と課題（研修の背景） ・ 認知症高齢者の現状 ・ 急性期病院における認知症の治療・ケアの課題 ・ 研修の目的 ・ 入院中のケアの問題
II 対 応 力 (60 分)	ねらい	認知症の人のアセスメント、入院中の対応の基本を習得する。
	到達 目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 認知症の人の入院時に行うアセスメントのポイントを理解する 2 入院生活における認知症の人の行動の特徴を理解する 3 入院中に問題になりやすい場面の対応方法について習得する
	主な 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症の診断基準（DSM） ・ 入院の際に留意が必要な認知症の症状と要因・誘因 ・ 認知症の事例（BPSD） ・ 認知症ケアの展開における4つの視点 ・ 入院加療・退院をスムーズに進めるための4つの視点 ・ 身体合併症の回復過程に応じた認知症ケアの視点 ・ せん妄の問題
III 連 携 等 (20 分)	ねらい	<ol style="list-style-type: none"> 1 院内・院外が多職種・他職種連携の意義を理解する 2 管理者として取り組む体制や環境整備の意義を理解する
	到達 目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 院内・院外の連携における認知症の人と自身のメリットを理解する 2 入退院の場面と院外の連携相手について理解する 3 管理者としての体制と環境作りについて理解する
	主な 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切でスムーズな医療・ケアを提供するために ・ 連携により期待される効果 ・ 「管理者」の目的

様式

第 号

修 了 証 書

氏 名

生年月日 年 月 日

あなたは、厚生労働省が定める病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修を
修了したことを証します

平成 年 月 日

宮城県知事 ○ ○ ○ ○